

令和7年度 第3回 大阪市立夕陽丘中学校 学校協議会 実施報告書

校 園 名 大阪市立夕陽丘中学校

校 園 長 名 神 田 敏 生

日 時	令和8年3月6日(金)	
場 所	大阪市立夕陽丘中学校 多目的室	
出席者	委員 など	川村光 (委員長)、富士原 純一 (委員)、堀内 泉 (委員)、 藤田 真理子 (委員)、新發田 恵司 (委員)、秦 美恵子 (委員)
	校 園	神田敏生 (校長)、高吉 紀子 (教頭)、榊原智也 (首席・生徒指導主事)、日下貴雅 (教務主任)
	区役所	近藤直子 (天王寺区教育担当課長代理)
議 題	(1) 令和7年度 運営に関する計画・最終反省について (2) 現在の学校の様子について (3) 協議・意見交換・その他	
協 議 要 旨	協議の結果	意見の概要
	(1) 令和7年度 運営に関する 計画・最終間反 省について	<ul style="list-style-type: none"> 指標よりも高い結果が出ているものは、指標の値を見直してもいいのではないか。 生徒の自己肯定感が10年間で年々微増している、その要因をきちんと分析し、日々の教育活動に生かしていくことが重要である。 予鈴遅刻の生徒の延べ人数が昨年より増加しているのは、遅刻する生徒が増えていっているのではなく、同じ生徒が何回も遅刻を繰り返している。その状況を改善できるように努めてほしい。 ステップアップルームの導入により、新たな不登校生が減っている。今後もこの取り組みを続けていく。 「読書が好き」というアンケート項目について、来年度は文言を変え、学校の図書に対する取り組みの結果、子どもたちの意識がどう変わったかを問うものにする。
	(2) 現在の学校の 様子について	<ul style="list-style-type: none"> 今年度最終のいじめアンケートを行ったところであり、この後、きちんと掌握し、対応していく予定である。 タブレット端末を持ち帰るようになり、自由にタブレットを操作できるので、良からぬ操作をしてしまい、学校で指導に至るケースも出てきている。引き続き、SNSの利用や個人情報を保護することを教える情報モラル教育の重要性を感じている。 進路が決まった3年生の学校生活の状況等について。
(3) 協議・意見交 換・その他	<ul style="list-style-type: none"> 保護者アンケートの中で、回収率が同じくらいであった5年前のデータと比較すると、保護者からの教員に対する信頼の度合いが増加している傾向にある。 3年生生徒アンケートの結果の、3年間の推移を毎年最終反省で出してもらっているが、いつも右肩上がりになっている。これは、日々先生方が子どもたちをしっかりと導いておられるからだと思う。 令和10年度から大きく変わる公立高校の入試について。 	
協 議 資 料	・令和7年度 運営に関する計画・最終反省	
	傍聴者[0]名	